

McCANN

PRESS RELEASE

マッキャンエリクソン ADFEST「アジア太平洋広告祭」2017

END ALS の Still Life がブランデッドコンテンツ賞、

ゴールド(金賞)、シルバー(銀賞)を2つ、ファイナリスト(入賞)を2つ受賞!

【2017年3月27日:東京発】

株式会社マッキャンエリクソン(片木康行代表取締役社長兼 CEO、本社:東京都港区)は、**ADFEST「アジア太平洋広告祭」2017**にて、END ALS の Still Life がブランデッドコンテンツ&エンターテインメント部門でブランデッドコンテンツ賞、メディア部門でゴールド(金賞)、デザイン部門とアウトドア部門でシルバー(銀賞)を2つ、フィルム部門とプロモ部門でファイナリスト(入賞)を2つ受賞しました。

受賞:

- ブランデッドコンテンツ&エンターテインメント部門: ブランデッドコンテンツ賞
- メディア部門: ゴールド(金賞)
- デザイン部門: シルバー(銀賞)
- アウトドア部門: シルバー(銀賞)
- フィルム部門 ファイナリスト、プロモ部門 ファイナリスト(入賞)

<http://www.adfest.com/winnerslists2017.php>



広告主: 一般社団法人 END ALS

商品名: END ALS

キャンペーン名: Still Life

広告会社: マッキャンエリクソン

制作会社: AOI Pro. , ロボット

<https://end-als.com/#still>

アドフェスト(ADFEST)は1998年に創設されたアジア最大の広告祭で、権威ある広告賞の一つです。今年、全18部門で合計3,112エントリーがありました。

プロジェクト“Still Life” 趣旨

2016年、一般社団法人 END ALS 設立から4年、一昨年の夏、ALS 啓発を目的としてアイスバケツチャレンジが流行し、難病 ALS の認知は高まったように見えました。しかし実際には、アイスバケツチャレンジを覚えている人は多くいても、ALSがどのような病気なのか、その理解はほとんど進んでいません。そんな現状を受け、ALSの特徴である「動けなくなる」こと、またその残酷さを、改めて世の中に伝えたい。プロジェクト「Still Life」は、そんな思いから始まりました。「Still Life」は、美術用語で「静物(画)」の意味であり、同時に、ALSの残酷さを表す「静止している命」と捉えることもできます。身体を1ミリも動かすことができない ALS 患者の藤田ヒロは、自らが“立ち上がり”、さらしものになることで、この深刻な病気の姿を世の中に知らしめました。「ALS患者が絵画のモデルに挑戦」というシニカルなアプローチにより、社会的なインパクトを伴って、ALSへの理解が広がることを信じて一

ALS患者 藤田正裕(ヒロ)のご紹介

藤田正裕(ふじた・まさひろ、通称ヒロ)

(株)マッキンゼーエリクソン、プランニングディレクター／

一般社団法人 END ALS 創設者

1979年東京生まれ(36歳)。2004年4月(株)マッキンゼーエリクソン入社、戦略プランニング局で、PR/インフルエンサーマーケティング、ブランド・コミュニケーション戦略の企画・立案を担当。

2010年11月に筋萎縮性側索硬化症(ALS)と診断。翌年3月から車椅子生活に入り、2012年1月に人工呼吸器。そして、2013年1月に気管切開し、声を失った。以来、視線とまばたきでコンピュータを操作する「トビー・アイトラッキング(視線伝達機器)」システムを利用して、広告会社での仕事や END ALS の活動等を行っています。著書「99%ありがとう ALSにも奪えないもの」を2013年11月に出版。

ALSとは

筋萎縮性側索硬化症(ALS、別名:ルー・ゲーリック病)は身体の感覚や知能、視力や聴力、内蔵機能は健全のまま、手足、喉、舌などの身体中の筋肉や呼吸に必要な筋肉が徐々に衰えていく難病です。発症原因は不明で、病状の進行が極めて速く、発症からのおおよその余命は2年から5年です。誰にでもおこりうる病気で治療法は未だ見つかっていません。日本で治療を待つ患者が約9200名です。病状の進行により、大半の場合、最終的には目しか動かなくなり、それが最後のコミュニケーション手段となります。中には目も動かなくなり、身体中のすべての筋肉が動かなくなることもあり、その状態は **Totally Locked-in State (TLS)** ……「完全な閉じ込め状態」と言われています。ヒロは今、TLSの恐怖と戦っています。



一般社団法人 END ALS のご紹介

ALS 患者であり現役の外資系広告会社の広告プランナーである藤田正裕が2012年9月に立ち上げた一般社団法人。その活動目的は ALS の現状認知理解を広く世の中に促すこと。

ミッション

- 1) 治療法の確立に尽力する
- 2) ALS 患者が社会の一員でありつづけられるために、政府の医療政策の革新を促す

一般社団法人 END ALS (英文表記 : The END ALS Association)

代表理事 : 藤田勝正

創設者 : 藤田正裕

所在地 : 東京都世田谷区祖師谷 6 - 5 - 1 7

設立月日 : 2012年9月3日

<https://end-als.com/>

<https://www.facebook.com/endalswithhiro/>

この件に関するお問合せ先:

(株)マッキャン・ワールドグループ ホールディングス

コーポレート・コミュニケーションズ 大木 美代子

Tel: 03-3746-8550(直通) e-mail: miyoko.ohki@mccannwg.com

※ 弊社プレスリリースをメールで配信希望の方は、メールアドレスをお知らせ下さい。